

2020年8月25日

## SHO-BOND & MIT インフラメンテナンス(株)

### タイ国におけるインフラ構造物のメンテナンス合弁会社を設立

SHO-BOND & MIT インフラメンテナンス株式会社（以下「SB&M」）は、東南アジアでのインフラ構造物のメンテナンス事業展開に向けて Siam Cement Group（以下「SCG」）の 100%子会社 The Concrete Products and Aggregate Co., Ltd(以下「CPAC」)とタイで合弁会社を設立することに合意し、2020年8月24日に株主間協定書を締結しました。

今回 SB&M と合弁会社を設立する CPAC は、タイ有数のコングロマリットである SCG の建材事業の中核であり、近年はインフラ構造物の老朽化が進むタイを中心とした、インフラ構造物の補修事業を展開しています。

インフラ構造物の老朽化は世界的な課題ですが、タイをはじめ東南アジアにおいても課題は顕在化しており、CPAC の顧客基盤や関係業界・学会等からも適切な構造物メンテナンスニーズの高まりがみられます。

SB&M は、CPAC の事業基盤、親会社であるショーボンドがメンテナンス先進国日本で培った総合的な技術力、三井物産のグローバルネットワークや海外事業運営ノウハウを活かし、タイをハブとした東南アジアでのインフラ構造物メンテナンスニーズに対応していきます。SB&M は、本事業を通じて、老朽化する社会インフラの長寿命化・強靱化、構造物メンテナンス産業の高度化・技術革新をグローバルに推し進める第一歩を踏み出し、持続可能な社会の実現を追及します。

#### <調印式>



タイ側



日本側

#### ■合弁会社の概要

|      |  |
|------|--|
| 会社名  | CPAC SB&M Lifetime Solution Co., Ltd.  |
| 所在地  | タイ バンコク                                |
| 事業概要 | 東南アジアにおける道路・橋・鉄道・港湾・建築物等の構造物のメンテナンス事業  |
| 出資比率 | CPAC 51%、 SB&M 49% (ショーボンド51%・三井物産49%) |
| 設立時期 | 2020年10月（予定）                           |

記事内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更され、ご覧になった日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめご了承下さい。